

START

台東区立浅草小学校
第6学年 学年便り
校長 大石 京子
担任
令和2年5月13日（水）

自分と向き合う1カ月

学校は、5月末日までの休業延長が決まりました。例年ならば、新年度の生活にも慣れ、気候とともに活気があふれ出す頃ですが、児童のいない閑散とした校舎は、寂しい限りです。ご家庭でも、多少のやるせなさやむなしさを感じながらも、様々な努力をされていることと思います。精一杯の状況と思いますが、安全を最優先とした措置ですので、「我慢の時」を乗り越えられるように、学校でも最大限の努力をしていきます。

こどもたちは、制約の中での生活を通して、自由の本当の意味を、友達のかけがえのなさを知ることでしょう。今日の試練を乗り越えたとき、こどもたちは今まで以上に、強く、優しくなれると思います。そして、よりよい未来と社会づくりの担い手となってくれるはずです。みんなの「頑張り」が必ず報われるときが来ます。どうか自分と向き合う1か月であってほしいと願っています。

5月の学習予定（課題として出しています）

- 国語・・・「聞いて、考えを深めよう」「時計の時間と心の時間」「漢字の広場」「新出漢字」「離任式手紙」
- 社会・・・「わたしたちの生活と政治」
- 算数・・・「対象な図形」「文字と式」
- 理科・・・「ものの燃え方」「体のつくりとはたらき」
- 音楽・・・リコーダー復習「涙そうそう」「おぼろ月夜」
- 図工・・・「感じたままに、花」
- 体育・・・「体力貯金カード」
- 英語・・・「Let's start」 Unit 1 「This is me」

6年生のみなさんへ

世界中が今、新型コロナウイルスと闘っています。このウイルスは、人間から自由を奪い、苦痛、そして死までもたらす難敵です。特效薬やワクチンの実用化が待たれる時ですが、現時点では長期戦になることを覚悟せざるを得ません。このような情勢だからこそ改めて、大切にしたいことがあります。

それは、冷静に状況を見極め、落ち着いて、今自分にできる責務を果たすことだと思います。首長もメディアも繰り返し発信していることです。この状況を「もう駄目だ」、「絶望的だ」とか、「すぐに収まる」、「大丈夫だろう」と、過大評価も過少評価もせずに、気力をなくさずに、今できることを積み重ねていきたいです。あきらめずに、小さな頑張り続けていきたいです。

「やまない雨はない」・・・今は、雨に打たれないよう防ぐ努力が必要です。

「明けない夜はない」・・・夜の間に英気を養うのです。

「出口のないトンネル」はありません。出口に向かって一步一步、歩を進めていきましょう。